

日本社会心理学会第56回大会案内

(第1号通信)

日本社会心理学会第56回大会を、2015年10月31日(土)、11月1日(日)の2日間、東京女子大学で開催させていただきますことになりました。大会がどこで開かれるのか決定が遅く、多くの会員のみなさまにご心配をおかけし、誠に申し訳ありません。東京女子大学での大会開催は、1989年の第30回大会以来のことです。

現在の学会大会は当時に比べて大規模になり、参加者、発表件数ともに大幅に増加しています。そのため並行するプログラムが多く、魅力的な発表が同じ時間に重なって、どこへ行こうか悩ましいという事態も起こっていました(例えば会報200号大会印象記2を参照下さい)。2014年の第55回北大大会では、そのような状況を踏まえ、並行セッションを4つに抑える、ポスター発表は口頭発表と重ねないといった、新しい試みがなされました。今大会では、前年度の大会での試みのいくつかを引き継ぎ、個人発表を重視し、学会大会を会員同士が互いの研究について大いに語り合うことのできる場となるようにしたいと考えています。

具体的には①並行セッション数をできるだけ抑える、②ポスターセッションだけの時間帯を両日とも2時間ずつ設ける、③2日目のポスターセッションの時間帯(12:00~14:00を予定)にあわせて無料の「研究懇親会」を行い会員間の交流を深める、といったことなどを計画しています。

限られた時間と資源での準備となるためご不便をおかけすることも多々あるかと存じますが、構内に一步入るといつも心が安らぐ緑豊かなキャンパスへ、皆様のお越しを心からお待ちしております。

日本社会心理学会第56回大会準備委員会
委員長 工藤恵理子(東京女子大学)

本通信にはこの案内とともに、会員番号・パスワードカードが同封されています。

参加・発表ならびに論文集予約購入申込の時に必要となりますので、大切に保管してください。

2015年大会の参加・発表申し込みなどに関する注意ならびにお願い

- ・ 個人発表申込、WS申込、参加申込、論文集原稿送付の締切はすべて同じ日(2015年7月21日火曜日)です。くれぐれもご注意ください。
- ・ 論文集はCD-ROM版と冊子版を作製いたします。単独発表者および責任発表者にはCD-ROM版論文集が1枚送付されます。それとは別にCD-ROM版の購入をご希望の方及び冊子版をご希望の方は別途ご購入ください。CD-ROM版論文集は名札、領収証などと一緒に送付いたしますが、冊子版論文集は大会当日のお渡しとなります。
- ・ プログラムは例年通り冊子版を作製し、会員の皆様にお送りいたします。
- ・ 2013年大会までは1号通信と2号通信がありましたが、本大会ではこの1号通信のみとなります。
- ・ 2号通信とともに郵送していたweb申込要領、論文集原稿作成・投稿要領は、大会ホームページに掲載いたしますので、そちらからダウンロードしていただくようお願いいたします。
- ・ 2014年大会では、新規入会希望者は、仮入会の資格で参加ならびに発表申し込みが可能でしたが、今大会では、参加ならびに発表申し込みに際しては入会が事前に承認されている必要があります。発表資格を得るためには、6月26日(金)までに入会申請をしてください。入会申請手続きはwebですることができます。とくに大学院生の入会につきましては、お早めに先生方よりアナウンスしていただければ幸いです。

I. 会期および会場

1. 会期：2015年（平成27年）10月31日（土）、11月1日（日）
2. 会場：東京女子大学（東京都杉並区善福寺）

II. 内 容

1. 研究発表

(1) 発表の方法

口頭発表とポスター発表があります。いずれも日本語あるいは英語による発表です。

口頭発表：座長の司会のもとで発表していただきます（発表時間12分+質疑応答3分）。Windowsのノートパソコン（Microsoft Office PowerPoint2010を予定）およびプロジェクターを用意する予定です。配布資料は各自が発表会場にお持ちください。口頭発表の希望者が多い場合には、プログラムの都合上、ポスター発表に変更していただく場合もあります。あらかじめご了承ください。

ポスター発表：日本語あるいは英語によってポスター方式で発表し、発表者と質問者とが個別に討論していただきます。ポスター掲示時間は120分とし、所定時間までにポスターを掲示していただきます。発表者の在席責任時間は、120分のうち、前半60分もしくは後半60分とします。

(2) 発表の要件

口頭発表、ポスター発表ともに、科学論文の要件を満たしている必要があります。要件を満たしていないと判断される場合、発表をお断りすることがあります。また、「大会発表論文集への論文掲載」と、「発表と討論参加」の2条件を満たすことによって、学会大会における公式発表として認められます。

(3) 発表資格

研究発表者は、以下の条件を満たしていることが必要です。

- ① 単独発表者あるいは連名発表における責任発表者は、2015年7月24日現在、日本社会心理学会の正会員、または名誉会員であり、かつ 2015年度の会費を納入済みでなければなりません。ただし、入会希望の方は、入会申し込みを6月26日（金）までにしてください。郵送の場合は、入会申込書を6月26日（必着）までに日本社会心理学会事務局宛にご送付ください。なお、準会員には発表資格がございません。連名発表者は、必ずしも正会員である必要はありませんが、できるだけ本学会に入会されることを希望します。

単独発表者および責任発表者になるのは1人1回に限ります。連名発表者についてはこの限りではありませんが、プログラム編成上、連名発表者の別発表と発表時間が重なる可能性のあることをご了承ください。

- ② 単独発表者および責任発表者は、所定の期日（IV参照）までに「発表申し込み」と「論文集原稿の投稿」を行い、また所定の期日までに「大会参加費（予約）」を納入してください。

(4) 論文集原稿作成・投稿要領

原稿作成および投稿の要領については、大会ホームページに掲載いたします。

2. 会員の企画・自主運営によるワークショップ

会員の皆様の企画・自主運営によるワークショップを募集します。今大会では、ワークショップは原則として2日目の最後の時間帯（15:45～17:00を予定）に配置することを予定しています（個人発表の申し込み件数が少ない場合は、それよりも早い時間帯になる可能性もあります）。そのため、司会、発表者、指定討論者として登壇できるワークショップはお一人につき1つになります。また、大会運営上の理由や他のワークショップとの関係等でワークショップの数を調整させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

3. 研究懇親会

大会 2 日目のお昼のポスターセッションの時間帯に会場に軽食とソフトドリンクを用意いたします（無料）。ポスター発表者との議論を始めとした研究交流をお楽しみください。なお東京女子大学ではキャンパス内は禁酒のため、アルコールのご用意はありません。ご了承ください。

4. 総会

総会は1 日目に行う予定です。詳細はプログラムでお知らせします。

III. 発表、参加および論文集購入の申し込み要領

2015 年大会では、個人発表申込、ワークショップ申込、参加申込、論文集原稿送付の締切はすべて同日（2015 年 7 月 21 日 火曜日 24 時；延期しません）になります。くれぐれもご注意ください。

1. 申し込み手続き

(1) 発表希望者（単独発表者・責任発表者）

発表を希望される方は大会ホームページより、7 月 21 日（火）24 時（延期しません）までに申し込み手続きを行ってください。また、**論文集原稿の投稿も同日までに web から行ってください**。手続きの詳細については web 申込要領（大会ホームページ掲載）をご覧ください。連名発表者で大会に参加される方は（2）の手続きで予約参加申し込みを行ってください。

(2) 予約参加・論文集予約購入希望者

予約参加申し込みと論文集予約購入の受付も web で行います。web 申込要領（大会ホームページに掲載）に従って、7 月 21 日（火）24 時（延期しません）までに申し込み手続きを行ってください。

(3) ワークショップ応募者

会員の皆様の企画・自主運営によるワークショップ募集に応募される方は、7 月 21 日（火）24 時（延期しません）までに大会準備委員会（jssp2015@lab.twcu.ac.jp）まで企画者名と企画概要を E-mail で連絡してください。企画概要は、A4 用紙 1 枚程度にまとめてください。詳しくは大会ホームページをご覧ください。なお、話題提供者や指定討論者が会員でない場合、他のプログラムに参加しないときに限り、参加費を免除いたします。

2. 諸費用の払い込み

(1) 払込期日

発表希望者（単独発表者・責任発表者）、会員の企画・自主運営によるワークショップ応募者、大会参加者、および論文集購入者は、申し込み後に郵送される振替用紙を用いて諸費用をお振込みください。最終支払期限は 8 月 28 日（金）です。期限を過ぎますと、事前申し込み金額が適用されなくなりますので、ご了承ください。

(2) 諸費用

- ①大会参加費
正会員（一般・院生） 6,500 円（予約） 7,000 円（当日）
臨時会員 7,000 円（非会員は臨時会員として、当日会場にてお申し込みいただきます。）
準会員（学部学生）、学部学生の臨時会員 4,000 円
- ②論文掲載料
正会員（一般） 5,000 円 正会員（院生） 無料（学会の補助による）
2015 年度大会では、学会が、論文掲載料補助金として、大学院生の発表 1 件につき 5,000 円を負担いたしますので大学院生の方は発表申し込みの際し、論文掲載料を納入する必要はありません（発表の要件が満たされなかった場合は補助の適用がありませんので、論文掲載料をお支払いください）。補助のあり方は、毎年、学会予算や発表数の状況によって決定しています。
- ③論文集購入費
CD-ROM 版 2,000 円 冊子版 6,000 円
単独発表者および責任発表者には CD-ROM 版論文集が 1 枚無料で送付されますので、該当する方はご注意ください。冊子版論文集は当日会場にてお渡しいたしますので、ご注意ください。

なお、論文集原稿は大会会期前に学会ホームページにて公開される予定です。公開の仕方は過年度の大会と同様です。（学会ホームページの大会論文集データベース http://www.bunken.org/jssp/conf_archive/をご参照ください）。

④研究懇親会参加費 無料（2日目のポスター発表の時間帯に軽食とソフトドリンクをご用意します）

IV. 今後のスケジュール

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1. 各種 web 申込システムオープン | 2015年4月16日（木） |
| 2. 発表希望の新入会員入会手続き期限 | 2015年6月26日（金） |
| 3. 発表・参加申込期限 | 2015年7月21日（火） |
| 4. ワークショップ申し込み期限 | 2015年7月21日（火） |
| 5. 論文集原稿の受付期限 | 2015年7月21日（火） |
| 6. 新入会学会費の払込期限 | 2015年7月24日（金） |
| 7. 大会諸費用の払込期限 | 2015年8月28日（金） |

※日本社会心理学会では会費をその年度の4月末日までに納めなければならないと定められています。新入会の方はこの限りではありませんが、遅くとも7月24日（金）までに会費をご納入下さい。

V. 連絡先

大会に関するお問い合わせ

〒167-8585 東京都杉並区善福寺 2-6-1 日本社会心理学会第56回大会準備委員会
FAX：03-5382-4920 E-mail：jssp2015@lab.twcu.ac.jp

参加・発表申込に関するお問い合わせ

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5 (株) 国際文献社内 日本社会心理学会大会ヘルプデスク
FAX：03-5227-8632 E-mail：jssp-desk@bunken.co.jp

住所や所属などの変更に関するご連絡

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5 (株) 国際文献社内 日本社会心理学会事務局
TEL：03-5389-6217 FAX：03-3368-2822 E-mail：jssp-post@bunken.co.jp

VI. 今後の予定

1. **プログラムと大会論文集**：2015年10月に、全会員に大会プログラム（冊子）をお送りします。また、参加を申し込みました方には、名札、領収証をお送りいたします。単独発表者・責任発表者、およびCD-ROM版論文集予約購入者には論文集（CD-ROM版）もお送りします。冊子版論文集は、大会当日にお渡しいたします。
2. **ホームページ**：第56回大会のホームページ（<http://www.socialpsychology.jp/conf2015/>）を用意いたしました。申し込みはこちらからお願いします。2号通信は発行いたしませんので、web申込要領、論文集原稿作成・投稿要領については大会ホームページからダウンロードしてご確認願います。

VII. その他

1. 大会期間中は託児所を設置する予定です。詳細につきましては決定次第、第56回大会のホームページ上や学会MLなどでお知らせしますので、利用を希望される方はご確認をお願い致します。
2. 大会時のtwitter等の利用は基本的に可としますが、twitter等への掲載の自粛を要請したい場合は、発表時に口頭で伝達するか、ポスター内にその旨を明記するようにしてください。また、twitter等を利用する場合は、発表者からの要請を遵守するとともに、不適切な発言は控え、良識をもって対応するようお願いいたします。